

堺アートカウンシル ニュースレター

vol. 01

発行：堺アートカウンシル（堺市文化観光局文化課文化課内）
発行日：2022.5.16（不定期に発行） お問い合わせ：bunka@city.sakai.lg.jp



プログラム・ディレクターからの メッセージ

春がやってきました。人々の顔のマスクの下のコロナ禍の緊張や疲れを癒すように、桜の花は優しい色で咲いています。この間、不要不急という言葉は日常の色合いを変えました。それでも、堺の街で繰り広げられる文化芸術活動が多様な色合いで人々をつなぐよう、堺アートカウンシル（堺AC）は活動をつづけます。

季節はうつり変わります。流れる川のように。すぎさって行く時間に栞（しおり）をさしこむのは、「出会い」ではないでしょうか。文化芸術活動もひとつの出会いをつくるもの。さまざまな出会いの場が堺の街で生まれ、また出会いを生んでゆくことを願っています。

堺市内で行われた令和3年度の文化芸術活動応援補助金での事業も全て終了しました。コロナ禍での実施は不確定で悩み多く、感染防止につとめ気苦労も多かったと思います。はじめての公募型補助金であり、堺ACは現場を訪ね、今後もコミュニケーションをはかっていきます。

令和4年度の堺市文化芸術活動応援補助金の採択事業が決まりました。35件（申請件数55件）の事業は、子どもの人たち、障がいのある方など、様々な人たちに参加いただければ幸いです。それぞれの事業をTwitterでご紹介します。堺ACをフォローいただきますよう、お願いします。

桜の花の下を歩いている人たちは、旅立ちの人、変わりばえのない人、花粉症に困っている人もいるのでしょう。寒さからほぐれて、新しい季節に顔をあげていきたいものです。桜の花の向こう、見上げる空が世界につながっていることを想像し、平和を祈り、市民ひとりひとりの表現が咲きますように。

プログラム・ディレクター 上田假奈代

地域でのアート活動を学ぶ勉強会

第1回「活動のつなげかた・ひろげかた」

展覧会や公演、ワークショップなどを開催しても、なかなかお客さんが集まらない、あるいは新しいお客さんがやってこない、という悩みを持つ方は多いと思います。では、新しい人と出会い、活動をひろげていくために、どんなことができるのでしょうか。堺AC主催の勉強会1回目は、堺市文化振興財団にて事業企画の仕事に携わりながら、アマチュアオーケストラの主宰として活動する常盤成紀さんがゲストです。クラシック音楽の演奏を軸にしながらも、まちづくりや教育などさまざまな分野と関わり、活動の幅を広げてきたご経験についてお話しいただきます。また、参加者ご自身の活動をひろげるヒントを見つけるためのミニワークショップも行います。

ゲスト | 常盤成紀 ((公財)堺市文化振興財団事業係長・アミーキティア管弦楽団主宰)

日時 | 6月27日(月) 18:30~20:30

場所 | フェニーチェ堺多目的室

*要申込。詳細はQRコードへ



ホームページ

視察レポート |

「平尾百景展」北堅吉彦



美原区の平尾会館で開催された「平尾百景展」。平尾小学校区内の風景をモチーフにした作品と自由作品、1人2点で参加する公募展。会場へ促す矢印サインが、子どもたちによって彩られ、入る前から楽しい雰囲気。広い会場がL字の展示壁で区切られ、落ち着いて作品を観ることができる気持ちのいい空間になっています。

出展者ひとりずつ平尾の風景と自由作品が縦に並び、それが横に連なって展示されているのは、地域を題材としたテーマ展としてだけではなく、小さな個展としても見てもらいたい意図があるとのこと。また、それぞれの作品にあわせた額装がなされているのは、そうすることで個々の作品の良さがより際立つと考えるから。

幼児から高齢者まで、様々な視点で切り取られ、表現された平尾の風景が並ぶと、見知らぬ場所にもかかわらず親近感がわきます。普段、美術館に行くことのない地域の人がやってくるのも納得です。美術作家でもある主催者の展示技術ともあいまって、地域と個々の作品を大切に思う気持ちが伝わる展覧会でした。

(令和3年度 堺市文化芸術活動応援補助金採択事業／2022.3.26視察)

視察レポート | 演劇公演「陽気な地獄めぐり～堺編」劇団「萌」SACCAI

フェニーチェ堺の大スタジオの入り口前、笑顔でお迎えしてくれるのは、可愛い鬼の角をつけた受付係。まぐらの落語にひきこまれ、いつの間にやら芝居の世界へ、堺の有名無名の人々が次々と登場。漫才で優勝したい鬼たちも現れて。

若い頃に戦争で親友を失い、笑えなくなった老人のために、劇の中で劇が始まる第二部。そして、生きることをあきらめかけていた若い女性が、地獄で与謝野晶子たちに出会い、再び生き返ろうと思直します。地獄をめぐる群像劇に観客たちは、自分があるいはよく知る誰かを重ねたことでしょう。戦争を体験してい

ない観客が、登場人物の語りから戦争を想像し、この春戦争が起こっている地に思い馳せました。物語の力を感じた瞬間です。生きることは未来を変えることかもしれません。芝居愛につつまれた二時間。帰り道は桜の花が満開でした。



写真提供：劇団「萌」SACCAI

(令和3年度 堺市文化芸術活動応援補助金採択事業／2022.3.26視察)

堺アーツカウンシルのご紹介

堺ACは、専門知識を有する人材が文化芸術に携わる人たちを支援することで、文化芸術の振興を図り、文化芸術を活用して、子育て・教育・福祉といった様々な分野の社会的課題の解決をめざす組織です。

具体的には、文化芸術活動に関する相談や対話への対応、補助金申請・活動のサポート、勉強会・交流会の開催、調査研究などを通して、堺市内での文化芸術を通じた出会いや場づくりの営みをサポートしています。

メンバーは、音楽、芸術団体運営、身体表現、教育、ファシリテーション、食、文化政策などのそれぞれの専門性を生かし、活動に取り組んでいます。

今年度からは、より多くの方に堺ACから情報をお届けするため、Twitterアカウントの開設やニュースレターの発行をスタートしました。文化芸術活動を進める上で悩んだとき、困ったとき、ぜひ堺ACの存在を思い出していただけると嬉しいです。

堺アーツカウンシルでは、堺市ホームページ、Twitterなどで、情報を発信しています。

ホームページ：堺市ホームページ (<https://www.city.sakai.lg.jp/>) 内。

画面右上「目的別検索」にて「堺アーツカウンシル」で検索。

Twitterアカウント：@SAC_sakaibunka



ホームページ



Twitter